



ヴィクター・モロ VICTOR MORO

弁護士

+55 11 3033 3734
+55 11 94545 5143
victor.moro@lickslegal.com

業務分野

- 食品医薬品法
- 知的財産
- 訴訟
- 特許
- 規制法
- 営業秘密と規制
- 商標、トレードドレスとパブリシティ権案件
- 不公正競争
- ライフサイエンス

言語

- ポルトガル語
- 英語

Victor Moroは、2023年に弁護士としてLicks特許法律事務所サンパウロ事務所へ入所しました。10年以上の経験を積んでおり、司法・行政手続きの全課程の戦略的事例を担当しながら、さまざまな法領域で複数の専門分野にわたる知識やスキルを習得してきました。電気通信、知的財産、エンターテインメントの専門法律事務所でキャリアを開始し、民事訴訟、不動産、債権回収、消費者法が関わる事例で代理人を務め、電気通信、メディア、自動車、石油・ガス部門の大企業の利益を守ってきました。ブラジル有数の最大規模の総合法律事務所でサイバーセキュリティ・データプライバシー分野の戦略的民事訴訟チームに入り、司法・行政手続きの両セクターで主要企業の利益を守ってきました。

代表事例

- 連邦最高裁判所における「Themes 533および987」の判決において、ブラジルで事業を展開するインターネットアプリケーションプロバイダーに適用される責任を定義する裁判において、テクノロジー分野における最大手企業の一つを代理人として務められました。
- ブラジルの大手建設会社に代理人として、司法が同業界の企業にとって不利な解釈を確立しつつあった時期に、データ保護に関する訴訟において同会社に有利な最初の判決を獲得しました。
- 不動産業界最大手企業の一つに代理人として、リオデジャネイロを代表する象徴的建造物である「Manchete Building」買収から生じた損害賠償に関する仲裁手続きにおいて、クライアントに対し4,000万レアルを超える賠償金を獲得しました。

所属

- ブラジル弁護士会 — サンパウロ支部 (OAB/SP)

学歴

- サンパウロ教皇庁立大学 (PUC-SP) 民事訴訟法専攻 (2019年)
- プレスビテリアナ・マッケンジー大学 (UPM) 法学士号 (LL.B.) (2016年)